

令和元年度 筑豊地区中学校総合体育大会 剣道大会要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟
遠中地区各市町教育委員会

1 日 時

令和元年 7月23日 (火)

開 場 8時00分
学校受付 8時40分
開 会 式 9時30分
競技開始 9時50分

2 会 場

岡垣サンリーアイ ウェーブアリーナ

遠賀郡岡垣町野間 1-2-1

TEL 093-282-1515

3 参加資格

- 筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員（部活動指導員含む）とする。ただし、教育職員（部活動指導員含む）以外のコーチは学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。

4 参加制限

団 体		嘉飯	田川	遠中	直鞍	合計
	男子	9	2	7	6	24
女子	3	2	4	3	12	

個 人		嘉飯	田川	遠中	直鞍	合計
	男子	10	6	8	8	32
女子	8	3	8	5	24	

5 表 彰

男女とも団体戦は3位まで、個人戦は1位のみを表彰する。

6 県大会出場資格

団体戦：男子上位4校、女子上位4校

個人戦：男子上位6名、女子上位6名

7 申し込み

大会選手登録は、大会事務局より各地区専門部長に入力用選手名簿をメールで送り、それを専門部長が出場校の公式メールアドレスに送るので、出場校顧問は入力後、下記のメールアドレスに7月16日（火）までに返送する。

返信用メールアドレス onganakama@yahoo.co.jp

8 各地区専門部長

地区	氏 名	学 校	学 校 住 所	TEL	FAX	専門部長
田川	中島 将大	方 城	〒 822-1211 福智町伊方 3862	0947-22-0237	0947-22-0889	
直鞍	金川 稔	直方二	〒 822-0002 直方市頓野 4082	0949-26-0657	0949-26-0659	
遠中	今川嘉津麿	芦 屋	〒 811-0113 芦屋町中ノ浜 10-74	093-223-0058	093-223-0511	○
嘉飯	門 健児	桂 川	〒 820-0606 桂川町土居 524	0948-65-0032	0948-56-5421	

9 出場制限

団体戦の選手は、男女とも3～5名、補員2名とする。3名の場合は次鋒と副将を、4名の場合は次鋒を空ける。

10 競技規則

全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」「同細則」及び「剣道試合・審判運営要領」並びに本大会申し合わせ事項により行う。

11 競技方法

- (1) 団体戦は男女とも3校での予選リーグを行い、各パート1位による決勝トーナメント戦を行う。個人戦は、トーナメント戦で行う。
- (2) 試合順序は、男女共に団体予選リーグ、団体決勝トーナメントの順で行い、団体戦の決勝の後に男女個人戦を行う。

12 試合規則

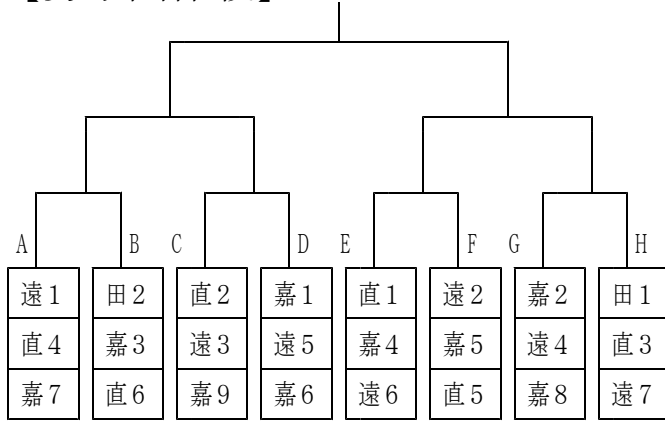
- (1) 申し込み後のオーダーの変更はできない。メンバー変更は下の通りとする。
 - ① 各試合開始前までに監督が審判主任に伝える。
 - ② 交代した選手は再出場できない。
- (2) 予選リーグは、3分三本勝負。時間内に勝負のつかない場合は引き分けとする。大将戦を終えて勝数・取得本数が同数の場合は任意の代表者決定戦を行う。代表者戦は、3分一本勝負。時間内に勝負のつかない場合は勝負が決するまで延長戦を行う。
- (3) 予選リーグでの順位決定については、次のとおりとする。
 - ① 学校単位の勝数
 - ② 勝率
 - ③ 勝者数の合計
 - ④ 取得本数の合計なお、同数の場合は任意の代表者戦を行う。代表者戦は、3分一本勝負。勝負のつかない場合は決するまで延長を行う。
- (4) 決勝トーナメントは、3分三本勝負。勝負のつかない場合は延長2分を1回行い、なおも勝負がつかない場合は、引き分けとする。大将戦を終えて勝者数、取得本数ともに同数の場合は任意の代表者決定戦を行う。代表者戦は、3分一本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合には、勝敗が決するまで時間を区切らずに延長戦を行う。
- (5) 決勝トーナメントにおいて団体の勝敗が決定した後の試合においては、延長戦は行わない。
- (6) 団体戦の順位決定は、男女とも3位決定戦を行わず抽選とする。
- (7) 個人戦は、3分三本勝負。時間内に勝敗が決しない場合には、勝敗が決するまで時間を区切らずに延長戦を行う。なお、延長戦が長引いた場合は給水タイムを取る。この場合、試合開始後15分経過で試合を中断し、面をとってから2分の給水タイムをとる。この間に監督やコーチなどからのアドバイスはできない。
- (8) その他
 - ① 竹刀は1m14cm以内とし、重さは、男子440g以上、女子400g以上とする。竹刀の先端部分の直径は、男子25mm以上、女子24mm以上とする。竹刀先革の長さは、50mm以上とする。開会式前に竹刀の計量と検印を行う。検印のない竹刀の使用は認めず、不正使用が発覚した場合には、自分の取得本数を取り消し相手の二本勝ちとする。
 - ② 名札は前垂れにつけ、中学校名、名前が入ったものとする。
 - ③ 目印は各学校で用意する。(長さ70cm、幅5cm)
 - ④ 面ひもの長さは、結び目から40cm以内を厳守する。長い場合は試合の前後で切断する。
 - ⑤ 外部コーチの服装は、審判員に準じる。
 - ⑥ 「変型な構え等の防御姿勢(いわゆる三所隠し等)」をとった場合には、1回目を「合議」の上「指導」、2回目以降は「合議」の上「反則」とする。
 - ⑦ 柄革に滑り止め(ゴム等)や模様のついた竹刀の使用を禁止する。
 - ⑧ 大きさ模様を含めて、華美な面乳革の使用を禁止し、黒及び紺のみとする。

13 申し合わせ事項

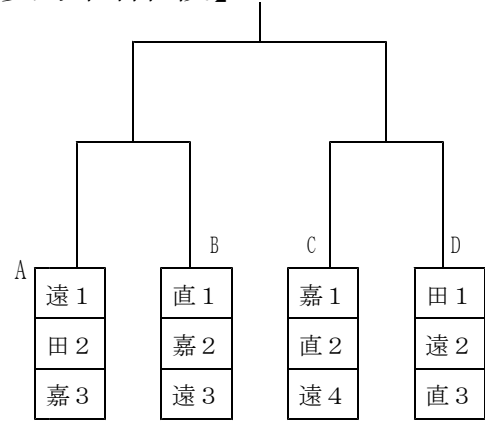
- (1) 服装・頭髪・まゆ毛等の乱れがある生徒については、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。なお、改善が見られないようであれば、本大会に出場できない場合もあり得る。
- (2) 競技開始前にマナーチェックを行う。違反がある場合は、当該学校顧問、会長、専門部長と協議する。
- (3) AEDは受付横に設置している。

14 組み合わせ

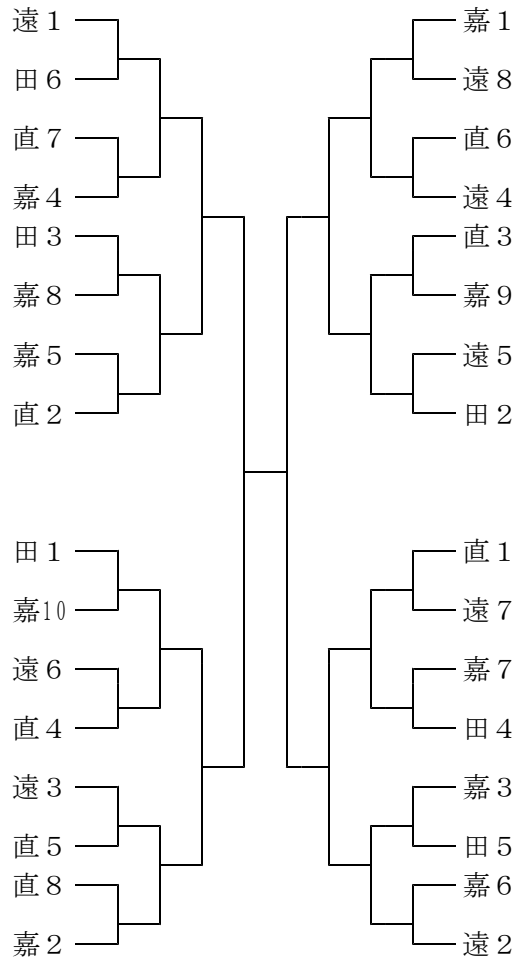
【男子団体戦】



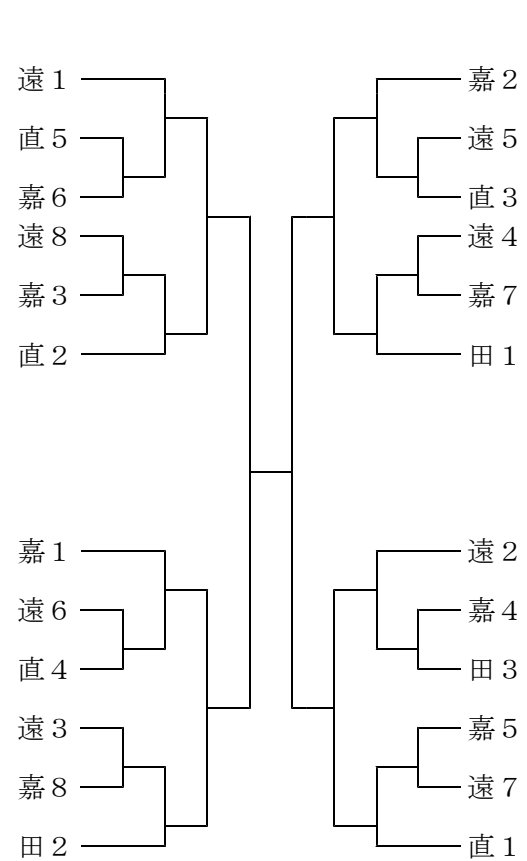
【女子団体戦】



【男子個人戦】



【女子個人戦】



※ 予選リーグの試合順序は、各市郡大会における通過順位で上位から①、②、③とすると、第一試合を①-③、第二試合を②-③、第三試合を②-①とする。

団体の各地区の参加数及び組み合わせは毎年見直す。個人戦の組み合わせについては隔年で見直す。(次回は令和2年度見直し)